

令和3年
4月18日執行

掛川市長選挙公報



至誠一貫
鈴木 誠一
無所属新人

和を以て貴しとなす姿勢

学校や公園など公の目的に利用するため、売却や譲渡が禁止されている行政財産を誤って販売してしまった家代の里の問題はこれから先使われる時間と労力を考えると、勝者なき争いと言えるのではないのでしょうか。反訴を回避し、和解への道を模索してまいります。

社会的弱者に寄り添う姿勢

介護用品、福祉用具の関係の仕事をしていることから、高齢者や障害を持った人々と接する機会が多くございます。村上春樹さんの有名なスピーチを引用させていただく無礼をお許しください。「もしここに硬い大きな壁があり、そこにぶつかって割れる卵があったとしたら、私は常に卵の側に立ちます。」

先人たちの知恵を敬い、歴史に学ぶ姿勢

旧掛川市の名所、旧跡で言いますと十九所と十九首の名前が浮かびます。十九首は先人たちの知恵。十九所はその前の歴史。現在にいたっては併記するべきではないかと思っております。

感性を磨き、知性を育む姿勢

およそ人間の行動は反射を除いては、心が先に動いて体が動くというように聞いております。音楽や絵画、演劇や文学、祭りやスポーツ、ゲームなど、豊かな人生が過ごされる基本となるべき心の成長を促します。

よりよい掛川市を、共に築き上げる姿勢

地域懇談会や議員さん達との話し合いなど出てきた各地域のそれぞれの課題を、職員の皆様ともう一度精査し、優先順位をつけ解決への道筋へと進めてまいります。

選挙期間中 4/11~17
皆様とお会いできるのが楽しみです。お声掛けください。
顧問 浅山 道憲
携帯 080-1555-6138
鈴木 誠一
FAX 0537-48-6107
✉ wayoversky@gmail.com

誰のため？ その一票は君のため

投票には必ず出掛けましょう

志を持って

誰にも負けない郷土愛
議員16年間の経験と実績
国・県に太いパイプと人脈
徹底した現場主義



東堂陽一 プロフィール

- 略歴
 - 74年 県立掛川西高卒業
 - 78年 静岡大学工学部卒業
 - 80年 静岡大学大学院工学研究科卒業(修士)
 - 80年 松下電器産業入社
 - 03年 掛川市議会議員(2期)
 - 11年 静岡県議会議員(3期)
- 年輪の集い(而立式)実行委員長
- 掛川商工会議所ボランティア委員長
- 桜木幼稚園PTA会長
- 桜木小学校PTA会長
- 掛川西高父母と教師の会会長
- 静岡文化芸術大学後援会長
- 掛川市バレーボールスポーツ少年団連絡協議会事務局長
- 掛川市スポーツ少年団本部副本部長

「みんなが笑顔で暮らせるまち 夢と希望が持てるまち掛川」の実現に向け、市民の皆様の声に耳を傾け改革を進めます。

- | | |
|---|-------------------|
| 1 新型コロナウイルス感染対策 | 2 子育て支援・教育の充実 |
| 3 経済と雇用の安定から発展へ | 4 安心社会の実現と環境政策の推進 |
| 5 高齢者政策
(長生きは誰もが願っており、日本はその夢を実現した国です。) | 6 デジタル化・ICT化の推進 |



無所属
東堂 よういち



無所属
平出 タカトシ
昭和四十五年一月二十八日生(五十一歳)

圧倒的に暮らしやすい 成長する掛川市に

■若者と女性の声を市政に

地方自治体が生き残っていくには定住人口を確保、選ばれるまちにしなければなりません。そのためには若者と女性の意見を市政に反映することが重要です。また、個人だけでなく商店などの意見も取り入れることでまちに活気を取り戻します。

■家計にやさしい税制とサービス

目標は「家計に優しいまち」になること。市政の収支のバランスを見直し必要な所に手厚く、不要なものは廃止します。また老後のゆとりある人生を送るため市役所と自治会の役割を明確にし市民の負担を減らす施策に取り組みます。

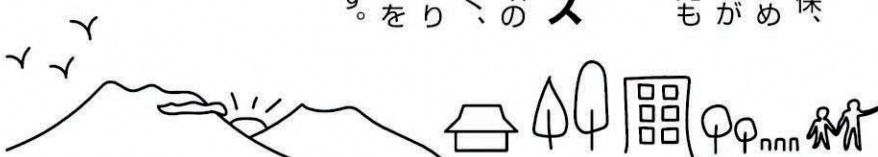
市政一新

平出タカトシプロフィール

- 1970年 1月28日掛川市原泉生まれ
掛川市神明町在住
市立原泉小学校～市立北中学校卒業
- 1988年 掛川西高等学校卒業
- 1992年 東京経済大学経営学部卒業
- 1992年 ヨシコン株式会社へ入社
- 1993年 掛川市役所職員に採用
- 2017年 4月掛川市長選に出馬
ランドデザイン株式会社設立



平出タカトシ
ウェブサイト



令和3年
4月18日執行

掛川市長選挙公報

誰のため？ その一票は君のため

投票には必ず出掛けましょう

私の決意

地方政治を志した
きっかけ

多数の命が失われた被災地での仕事が私の価値観を変えました。
被災しながらも地元を愛し、粘り強く復興に取り組む東北の人たちの姿を見て感銘を受けました。

掛川市民の命を守るため、今こそ生まれ故郷のために役に立ちたい

いつしか地元掛川への想いが強くなっておりました。今まで経験した全てを活かし、
より良い街、人々が生き生きと暮らせる街、高齢者が安心して暮らせる街へ。
全ての人が地元「掛川」を愛せるように全力でまちづくりに取り組んで参ります。

全ての力を地元掛川にぶつける

- 1 安心できる暮らし**
 - コロナ対策 → ワクチン接種と検査の拡充
 - 高齢者・福祉 → 誰もが健やかに暮らせるように
 - 防災 → すべての準備は災害死者ゼロのために
- 2 活力ある地域経済**
 - 産業経済・農業 → 未来型産業と農業・茶業の推進
 - 南部振興 → 津波対策、三熊野神社大祭、イチゴ・メロン・トマト
 - 移住 → お試し移住拠点整備、サテライトオフィス化支援
- 3 未来に繋ぐまちづくり**
 - 子育て・教育 → 安心して共働きできる社会
 - 環境・エネルギー → エネルギーは自ら作る
 - デジタル → 誰一人取り残されない社会へ

- ### 政治姿勢
- ① 対話重視
 - ② 未来志向
 - ③ 柔軟思考

政策について
もっと詳しく見る → [久保田たかし 掛川市](#) 🔍検索



経歴 ●掛川市立西山口小学校卒業 ●掛川市立東中学校卒業 ●掛川西高校卒業 ●京都大学総合人間学部卒業 ●内閣府入府 ●岩手県陸前高田市副市長 ●立命館大学教授 ●掛川市副市長 資格 ●英ケンブリッジ大学経営学修士号 (MBA) ●英ヨーク大学政治学修士号



前掛川市副市長

久保田たかし

無所属

44歳

掛川市城西生まれ、青葉台育ち、長谷在住
元岩手県陸前高田市副市長
前掛川市副市長



新しい掛川に向かって、前へ前へ!

「生涯学習スマート都市構想」で、住民幸福度No.1

- ダントツの
突破力!
- 経営力
 - 人脈力
 - 実行力

3つの掛川を実現します

- ① 人が輝き、人がつながるまち「掛川」
- ② 豊かな森を守り、海を愛するまち「掛川」
- ③ 文化・思想とテクノロジーが融合する
学びのまち「掛川」



ダントツの突破力

しんむら航一

昭和42年11月15日生(53才)

4月18日(日)は掛川市長選挙の投票日です。

投票時間は、午前7時～午後8時 (第21投票区 西之谷公民館のみ午前7時～午後7時)



インターネットで投開票速報をお知らせします。

ホームページアドレス

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp>



facebook

選挙に関する情報は、掛川市ホームページや
フェイスブックページでも発信しています。

アカウント名 掛川市選挙管理委員会

URL

<https://www.facebook.com/kakegawasenkan>

